中部圏

tyubu@njd.jp
中部支社 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-22 桜通大津KTビル TEL 052-973-3730
静岡支局 TEL 054-204-6988
ご購読のお申し込みはお近くの中日新聞、北陸中日新聞販売店、静岡県内の方は朝日新聞販売店または上記支社・支局へ

廃車・古い車・事故車・いらない車
KMIが高価買取
リサイクル部品販売も
NGP 廃車王
KMI株式会社
〒503-1382 岐阜県養老郡養老町船附561-1
TEL.0584-36-0022 FAX.0584-35-3550

キャンピングカー専用 アルミホイール発売

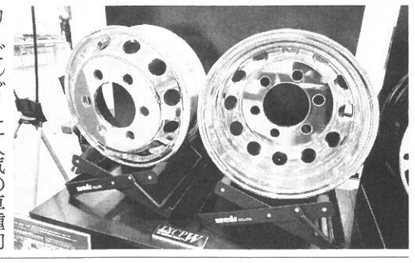
バックアップ デザイン 強度向上 燃費向上など寄与

トヨタ・レクサス車向けのカスタマイズパーツ「LXモード」を展開するバックアップデザイン（小島幸裕社長、名古屋市南区）は、キャンピングカーのベース車両「カムロード」専用となる鍛造アルミホイールの販売を始めた。純正スチールホイールと比べて大幅な軽量化を実現したほか、車重の重いキャンピングカーに対応する耐荷重性を備えたのが特徴。操縦安定性、燃費向上にも寄与する専用ホイールとして販促を強化していく。

商品名は「LXCP-W」。サイズは純正ホイールと同じ。ホイールの品質規格「JWL-T」の荷重試験基準値（955キログラム）上回る1100キログラムの負荷能力を備える。肉厚は純正スチールホイールの2倍を確保し強度を高める一方、鍛造製法により軽量化を実現。1本当たりの重量は約7・3キログラムとなっている。肉厚化に伴い取り付けには専用ナットを使う。

同社のキャンピングカー専用アルミホイールは、今回のカムロード用に加え、トヨタ「ハイエース」、フィアット「デュカト」向けを含め3種類となった。

小島社長は「キャンピングカービルダーに人気の車種向けてラインアップを増やすことができた」と見ており、安全性とデザイン性を兼ね備えた専用アルミホイールとしてビルダーなどへの提案を進めていく。



クラウン専門店を開設

愛知トヨタWEST 東海エリアに初

地域とのつながりを重視

愛知トヨタWEST（今枝実社長）は、クラウン専門店「THE CROWN愛知高辻」を23日にオープンした。東海地区初、全国では3番目となる店舗で、クラウンシリーズのブランド発信と新規顧客の開拓を狙う。県内に集積するものづくり企業とのつながりを重視した店舗運営を行うのも特徴。異業種と連携した物販やイベントなどを展開することで、クラウンを中心としたコミュニティーを形成し、人と人、人とクラウンがつながる場を提供していく。

全国3店舗目となるTHE CROWN

クラウン専門店は横浜都築、福岡天神に続く全国3店舗目となる。店舗デザインは「格子」「軒」をキーワードに和モダンな空間を演出。店内は「土間」「通り」「離れ」「茶の間」の世界観を表現した。

土間や茶の間では来店客がくつろげるスペースを確保。通りでは旧東海道を照らす行灯（あんどん）をイメージし展示車を配置した。離れではプライベート感を持たせた個室を設けている。

地域連携を強化しクラウンコミュニティーを創出する

店内ではクラウン全モデルを展示する。エアロパーツ装着車など展示車以外のモデルは98インチの大画面モニターで確認できるようにした。同店ではLINEを活用した会員システムを採用。イベント情報などの発信、試乗予約もLINE上で行えるようにする。車両の販売と整備は行わない。

愛知高辻ならではの特徴が「地域とのつながり」を重視した点。「あいちさんセレクション」はその1つで、地元の企業や商品とコラボレーションした商品を販売する。

クラウンなどのシートを生産するトヨタ紡織とは、端材を利用したアップサイクル商品の開発で連携。来店客の声を参考に商品化につなげていく。トヨタ紡織が新車販売店にアップサイクル商品を展示するのは初めてだという。

名鉄やリンナイなども連携しており、今後もさまざまな企業や商品とともに地域共創に取り組む。

今枝社長はクラウンについて「クラウン情報を顧客から収同時に発信する場タイルを作っていく。

小学校に蹴球ボールを寄贈

NTPHD

NTPホールディングス（小栗一朗社長）は、愛知県の小学校にサッカーボールを寄贈する「1ゴール10球キャンペーン」の贈呈式＝写真＝を愛知県公館で行った。名古屋グランパス（小西工己社長）と協力し2010年度から展開しているもので、今年度は3250球を650校に配布した。

同キャンペーンは地域貢献活動の一環として実施しているキッズ応援プロジェクト。10年度から名古屋市の全小学校に寄贈しており、19年度には豊田市、20年度には一宮、犬山、みよし、豊橋、岡崎を寄贈先に追加。23年度からは愛知県の全964校に配布する予定。25年度までの校に配布する予定。

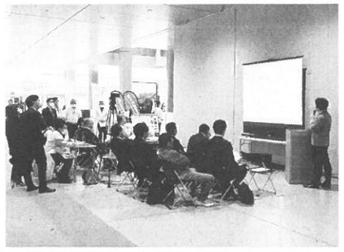
贈呈式には、NTPホールディングスの疋田一彦社長、トヨタホーム名古屋のTP名古屋トヨペット剛社長、トヨタレ名古屋の中島勝社長

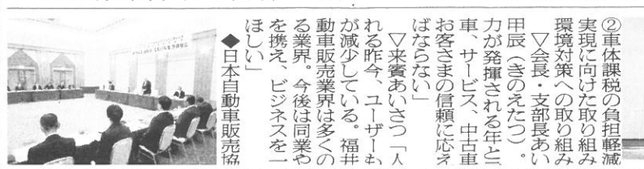
TMP岐阜

機械工具フェア開催

OBD車検のセミナー

【岐阜】トヨタモビリティパーツ岐阜支社（山口晋二支社長）は、多治見市のセラミックパークMINOで工具フェア2024を開催した。機械工具商品や工具類を備機器や工具類を





三重スーパーカブ販売

ホンダドリーム店舗 鈴鹿に2店舗目

【津】三重スーパーカブ販売（林展弘社長）は、鈴鹿市住吉町に同社4店舗目、鈴鹿市内で2店舗目のホンダドリーム店舗「ホンダドリーム鈴鹿サーキットロード」を開設した。鈴鹿サーキットの直近で通称・サーキット道路に面していることから、モータースポーツ志向のユーザーを取り込む方針。隣接地に同社傘下で二輪レースチームの運営、用品の販売製造を手がけるホンダワールド（酒匂好規社長）も店舗を構えているため、相乗効果も狙っていく考えだ。

ホンダドリーム鈴鹿サーキットロードは、1282平方㍍の敷地に2階建てで、410平方㍍のショールームと175平方㍍のサービス工場を完備。40台程度の車両を展示して5人の人員で運営に当たる。

店舗は鈴鹿サーキットから東名阪道鈴鹿ICへ向かってすぐの場所にあるため、モータースポーツ志向のユーザーを主なターゲットに営業活動を展開する。

三重スーパーカブ販売は、ホンダカーズ三重（磯田雅伸社長）を中心に構成されるHCMグループの一員で、鈴鹿、四日市、松阪地区にホンダドリーム店舗を構えるほか、ホンダワールドを傘下に入れている。

ホンダワールドは、「TSR・ホンダフランス」でFIM世界耐久選手権（EWC）にも参戦。昨年も「ル・マン24時間耐久ロードレース」で優勝するなど、世界のトップチームとして君臨している。

ホンダドリーム鈴鹿サーキットロードは、ロケーションの良さとホンダワールドというモータースポーツファンを引き付けるブランド力を武器に新規ユーザーを獲得する構えで、イベントも積極的に開催していく予定だ。

優秀な個人を表彰

福井自販協

【福井】福井県自動車販売店協会（浮田啓三会長）は、福井市内のホテルで「令和5年度自動車登録業務平準化表彰」「令和6年度福井県自動車販売店協会功労者協会長表彰」を行った＝写真。2024年は14社45人を表彰し、受賞者代表として、日産プリンス福井の竹内久人さんが謝辞を述べた。

受賞者は次の通り（敬称略、カッコ内は所属）。

〈自動車登録業務平準化表彰〉

▽1500台以上＝トヨタカローラ福井

▽1500台未満＝北陸マツダ、北陸スバル

〈福井県自動車販売店協会功労者協会長表彰〉

▽前川省二（福井日産）、水上健二（同）、土肥優子（日産プリンス福井）、松山美雪（同）増永直紀（同）竹内久人（同）、上山紀明（同）冨山義昭（福井トヨタ）、見谷香代（同）、中川和紀（福井トヨペット）、南謙児（同）、畑伸男（同）、伊藤達也（同）、筧照之（同）、山口貴史（同）小林史典（同）、森田充（同）、山本高志（同）、三野哲也（同）、西川賢（同）竹内完行（同）、内田瑞穂（同）、高山健（同）、畠中龍己（同）、小川奈緒子（トヨタカローラ福井）、若栗健治（同）、和多田憲（同）、小川直二（同）、瀧口一弘（ネッツトヨタ福井）、品川剛昭（同）、鈴木千絵（同）下南敏幸（同）、梅垣幸信（福井ダイハツ）、村野浩隆（同）、伊藤俊介（同）、加藤俊和（北陸マツダ福井支店）、出口慎一（同）、南部久一（同）、青山加奈美（北陸スバル福井営業部）、浅野孝弘（福井三菱）、吉田満（三菱ふそうトラック・バス北陸ふそう福井支店）、飯高将行（いすゞ中部北陸支社福井支店）、庭淳（同）、山崎勝弘（福井日野）、中山博基（福井スズキ）

総会だより

◆福井県自動車販売店協会（浮田啓三会長・支部長）

②車体課税の負担軽減実現に向けた取り組み環境対策への取り組み

▽会長・支部長あいさつ

甲辰（きのえたつ）。力が発揮される年に車、サービス、中古車お客さまの信頼に応えばならない

▽来賓あいさつ「人れる昨今、ユーザーが減少している。福井動車販売業界は多くの業界。今後は同業を携え、ビジネスを一ほしい」

◆日本自動車販売協